

専門ゼミB (税理士養成クラス)		演習	教授 田地野 幹雄	
科目カテゴリー	国税ビジネス学科の必修科目	科目ナンバリング	21300302	

1. テーマ

税理士に求められる幅広い所得税知識の修得

2. ゼミのねらい・概要

税理士として活躍するために必要とされる所得税法に関する幅広い知識の修得をねらいとする。本ゼミでは、所得税法を学修するだけでなく、重要な裁判例についても討議する。

3. ゼミ計画

ゼミ計画は、以下のとおりとするが、ゼミメンバーの問題意識や関心・興味等を見極めながら、適宜見直しを図る。

1. ガイダンス 2. 所得の概念 3. 課税単位 4. 所得税額算出手順の概観 6. 利子所得と配当所得 7. 譲渡所得（意義・基本構造） 8. 譲渡所得（計算・課税方法）	9. 給与所得と退職所得 10. 不動産所得と事業所得の意義 11. 事業所得の計算方法と雑所得 12. 所得の年度帰属 13. 収入金額と必要経費 14. 所得の人的帰属 15. 所得計算上の損失の扱い
---	--

4. 準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

毎回ゼミの際に指示する課題について、次回のゼミまでに必ず取り組んでおくこと。この準備学修には2時間程度必要である。

5. 課題（試験やレポート等）に対するフィードバックの方法

課題についての口頭発表の際、個別に講評（不足している点や今後取り組むべき点など）をコメントする。

6. ゼミにおける学修の到達目標

所得税法を幅広く理解し、所得税に関する問題点を把握できる。

7. 成績評価の方法・基準

ゼミに対する取り組み姿勢（60%）および課題についての発表内容（40%）。

8. テキスト・参考文献

テキストは、次のとおり。また、適宜プリント等の参考資料を配付する。

佐藤英明著『スタンダード所得税法（最新版）』弘文堂

9. 受講上の留意事項

ゼミに積極的に参加していく姿勢を期待する。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当する。本ゼミは、国税庁における実務経験を活かして指導する。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。